

The Japanese Society for Transplantation



令和元年 12 月 吉日

一般社団法人 日本臨床腎移植学会

理事長 剣持 敬殿

(一社) 日本移植学会 理事長 江川 裕人

脳死・心停止移植環境整備（アドホック）委員会 委員長 河地 茂行

脳死・心停止移植環境整備（アドホック）委員会 委員 肝移植担当 江口 晋



平素より、日本移植学会の運営にご協力いただきまして、誠にありがとうございます。

さて、日本移植学会では、臓器摘出手術時の移植医の負担軽減を目指しているところです。本件に関連して、本年 7 月、日本肝移植学会の常任世話人会と評議員会で、「摘出手術において、他腹部臓器摘出チームから、肝摘出チームが持参する手術器械の術中共用の希望があれば協力する」との決議がされました。同決議は、その場の give and take といった低い視点によるものではなく、より良い移植医療のための高邁な決定であると日本肝移植学会と同学会員に敬意と感謝を表したいと思えます。

この度、令和 2 年 1 月 1 日より、上記術中器材共用の運用を開始したいと存じます。つきましては、貴学会会員施設へのご周知のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

なお、運用に際しては、添付の文書をよくお読みになった上で実施していただくよう、よろしくお願いいたします。

運用開始後、更に改善すべき点については、関係各位と情報共有しながら、摘出手術時の負担軽減を進めていきたいと考えております。

上記の件、ご理解いただき、ご協力頂きますよう何卒よろしくお願い申し上げます。

以上

The Japanese Society for Transplantation

Association for Supporting Academic Societies
4F, 5-3-13 Otsuka, Bunkyo-ku, Tokyo 112-0012 JAPAN
Phone+81-3-5981-6011 FAX+81-3-5981-6012

一般社団法人 日本移植学会

〒112-0012 文京区大塚 5-3-13 ユニゾ小石川アーバンビル 4F
一般社団法人学会支援機構内
TEL : 03-5981-6011 FAX : 03-5981-6012
E-mail : ishoku@asas-mail.jp

摘出手術中の肝臓摘出チームから他腹部臓器摘出チームへの器械貸出に関して

1. 肝摘出チームは、持参した手術器械について、他腹部臓器摘出チームから術中の共用希望があった場合は可能な限り協力する。
2. 肝摘出チームの手術器材の共用を希望する他腹部臓器摘出チームは、事前に肝摘出チームに連絡し、共用の具体的内容については当事者間で話しあうこととする。肝摘出チームの連絡先については、日本臓器移植ネットワークに問い合わせることとする。
3. 提供施設にて、肝臓チームが摘出を断念した際、カニューレ等の消耗品については、各チームが持参したものをを用いる。
4. 手術器械の共用の目的は、臓器摘出時の移植医全体の負担軽減であり、摘出手術においては、各チームが協力し、円滑な臓器摘出の実施につとめる。